

こんどう 近藤 とくざん 篤山 (1766~1846)



儒学者。宇摩郡小林村(現、四国中央市)出身。23歳のとき、大坂(現、大阪府)の尾藤二洲の塾で学び、後に昌平黌の二洲の元で再び学問を続け、二洲門下の三傑に数えられた。寛政10(1798)年に川之江(現、四国中央市)に塾を開き、享和2(1802)年には、小松藩主・一柳頼親に招かれ、培達校(翌年、養正館と改称)の儒官となる。また、藩校以外にも自分の屋敷内に緑竹舎などの私塾を建て、多くの子弟の教育に当たった。生涯、向学心を失わず、自らの誠実な日常生活をもって人を教育する「徳行天下第一」と称された。

略歴

明和3(1766)年11月9日	宇摩郡小林村西条に生まれる。
安永4(1775)年	凶作が続き、家が破産。父・高橋甚内が別子銅山の役人となり、一家で別子山へ移住
天明8(1788)年	弟・三品谷斎とともに大坂の尾藤二洲の塾に入門
寛政4(1792)年	大坂で私塾を開く。
寛政6(1794)年	江戸(現、東京都)の昌平黌にて学ぶ。
寛政9(1797)年	父母孝養のため別子山に帰郷
寛政10(1798)年	川之江にて開塾
享和2(1802)年	小松藩に藩校・培達校(翌年、養正館と改称)ができ、儒官となる。
文化3(1806)年	小松に居を移す。
天保13(1842)年	江戸幕府より学問や行状を賞して、褒賞される。
弘化3(1846)年2月26日	81歳で永眠

(肖像画：西条市立小松温芳図書館蔵)

〈関連図書〉

- ・愛媛子どものための伝記刊行会『愛媛子どものための伝記 第6巻 中江藤樹・尾藤二洲・近藤篤山』愛媛県教育会 1984年
- ・渡辺盛義『近藤篤山』愛媛県教育会 1968年
- ・近藤則之・岡田武彦『叢書・日本の思想家29 近藤篤山・林良斎』明德出版社 1988年
- ・江戸時代人づくり風土記 38 ふるさとの人と知恵 愛媛』社団法人農山漁村文化協会 1997年
- ・『近藤篤山 小松の文化と教育』小松町教育委員会 1999年
- ・三木忠『伊予聖人近藤篤山先生の詩文と書簡』1993年
- ・加藤国安・野田善弘『伊予の陶淵明 近藤篤山』研文出版 2004年

〈主な収蔵資料〉…(P194, 3)

〈ゆかりのある場所〉…(P265, 7~8)

〈関連施設〉…西条市小松史跡 近藤篤山旧邸

〒799-1101 愛媛県西条市小松町新屋敷甲3069番地 TEL: 0898-72-6199

暁雨館

〒799-0712 愛媛県四国中央市土居町入野178-1 TEL: 0896-28-6325

西条市立小松温芳図書館

〒799-1101 愛媛県西条市小松町新屋敷甲3007-1 TEL: 0898-72-5634